

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 4 区分
 【発行日】平成 26 年 7 月 17 日 (2014.7.17)

【公開番号】特開 2013-207903 (P2013-207903A)
 【公開日】平成 25 年 10 月 7 日 (2013.10.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-055
 【出願番号】特願 2012-73497 (P2012-73497)
 【国際特許分類】

H 0 2 K 3/34 (2006.01)

H 0 2 K 3/18 (2006.01)

【F I】

H 0 2 K 3/34 B

H 0 2 K 3/18 P

【手続補正書】
 【提出日】平成 26 年 6 月 2 日 (2014.6.2)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 9
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 9】

本発明の回転電機は、回転子と、固定子鉄心を有する固定子と、前記固定子鉄心に取り付けられ、絶縁部材で形成されたインシュレータと、前記インシュレータと一体的に設けられ、外圧により形状変形可能なダミーコイルと、前記固定子鉄心のティースに巻き付けられるワイヤと、を備え、前記ダミーコイルは、前記ティースと、当該ティースに対して略垂直に設けられたコアバックとの間に形成される隅部に配置され、前記固定子鉄心に形成された巻線の一層目の一番目に巻回された前記ワイヤは、前記ダミーコイルに隣接しており、前記固定子鉄心に形成された巻線の二層目の一番目に巻回された前記ワイヤは、前記巻線の一層目の最後に巻回された前記ワイヤを前記インシュレータと前記ダミーコイルとの間に形成される隙間に押し込んだ状態で配置されたものである。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

回転子と、
 固定子鉄心を有する固定子と、
 前記固定子鉄心に取り付けられ、絶縁部材で形成されたインシュレータと、
 前記インシュレータと一体的に設けられ、外圧により形状変形可能なダミーコイルと、
 前記固定子鉄心のティースに巻き付けられるワイヤと、
 を備え、
 前記ダミーコイルは、前記ティースと、当該ティースに対して略垂直に設けられたコアバックとの間に形成される隅部に配置され、
 前記固定子鉄心に形成された巻線の一層目の一番目に巻回された前記ワイヤは、前記ダミーコイルに隣接しており、
 前記固定子鉄心に形成された巻線の二層目の一番目に巻回された前記ワイヤは、前記巻

線の一層目の最後に巻回された前記ワイヤを前記インシュレータと前記ダミーコイルとの間に形成される隙間に押し込んだ状態で配置されたことを特徴とする回転電機。

【請求項 2】

前記ダミーコイルは、弾性変形又は塑性変形する材質で形成されたことを特徴とする請求項 1 に記載の回転電機。

【請求項 3】

前記ダミーコイルは、ゴム材で形成されたことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の回転電機。

【請求項 4】

前記ダミーコイルは、前記ワイヤで加圧されており、当該ワイヤの線径に合わせて形状を変形させたことを特徴とする請求項 1 ～ 3 の何れか一項に記載の回転電機。

【請求項 5】

回転子と、
固定子鉄心を有する固定子と、
前記固定子鉄心に取り付けられ、絶縁部材で形成されたインシュレータと、
前記インシュレータと一体的に設けられ、外圧により形状変形可能なダミーコイルと、
前記固定子鉄心のティースに巻き付けられるワイヤと、
を備え、
前記ダミーコイルは、前記ティースの前記ワイヤが巻回される部位と、当該ティースの前記部位の先端部との間に形成される隅部に配置され、
前記固定子鉄心に形成された巻線の一層目の一番目に巻回された前記ワイヤは、前記ダミーコイルに隣接しており、
前記固定子鉄心に形成された巻線の二層目の一番目に巻回された前記ワイヤは、前記巻線の一層目の最後に巻回された前記ワイヤを前記インシュレータと前記ダミーコイルとの間に形成される隙間に押し込んだ状態で配置されたことを特徴とする回転電機。

【請求項 6】

前記固定子鉄心は、前記ティースと、前記コアバックと、前記ティースの先端部とで形成された要素固定子鉄心が複数連結して形成されたものであり、
前記インシュレータは、
前記要素固定子鉄心ごとに取り付けられ、前記コアバックの側と、前記ティースの先端部の側とで分割されて形成され、分割された同士が互いに引きつけ合う状態となる弾性体を有する
ことを特徴とする請求項 1 ～ 5 の何れか一項に記載の回転電機。

【請求項 7】

前記要素固定子鉄心は、
前記コアバックの内周側面と、前記コアバックと前記ティースとで形成される隅部と、
前記ティースの周囲側面と、前記ティースと前記ティースの先端部とで形成される隅部と、
前記ティースの先端部の内周側面とに、それぞれ弾性部材を設けた
ことを特徴とする請求項 6 に記載の回転電機。